

“医療費の3要素”とは

患者1人当たりの医療費を示す“医療費の3要素”とは、以下の3つの要素を用いることで表すことができます。

① 1日当たり医療費

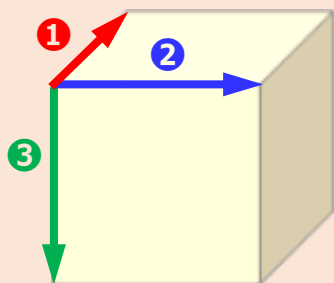
症状に対する医療費から症状の程度を判断する目安となる。

② 1件当たりの受診日数

症状に対する日数から症状の程度を判断する目安となる。

③ 受診率

受診件数の多寡をもとに健康度を判断する目安となる。



① = 医療費 ÷ 受診した日数

② = 受診した日数 ÷ レセプト件数

③ = レセプト件数 ÷ 加入者数を1,000人あたりに換算したもの

① × ② = 1件当たり医療費

② × ③ = 1人当たり日数



$$\text{①} \times \text{②} \times \text{③} = \underline{\underline{\text{1人当たり医療費}}}$$

※直方体の体積が1人当たり医療費となる。